



「暑気払い蛇の目寄席」・・・・・・平成13年7月28日

幫間芸 悠玄亭玉八



### 幫間芸一口メモ

江戸時代は悪所の文化（芝居と廓）。  
息抜きの場所。

元禄年間（1688～1704）分から道へ  
英 一蝶（はなぶさ・いっちょう）1652～  
1724 幕府の御用絵師・狩野派（狩野探幽の  
弟安信）の門弟でありながら悪所に転がり  
込んで分を越える。

明暦の大火後に浅草に新吉原（1656）。  
一世一代の見栄を張る。  
一蝶の遊びが粋とされた。

廓の風俗を描き続けこれが後の浮世絵の手本  
（型）となりヨーロッパの印象派へ影響を  
与える。 画期的な画家でもある一蝶は幫間  
のバイオニア。

